

三菱パッケージエアコン別売部品 防雪ダクト取付説明書

PAC-SF11,12,13,14BD
(室外ユニット用)
・Gシリーズ
・一定速Hシリーズ40~56形)

安全のために必ず守ること

- 取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実にこなしてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

⚠警告

取付けは、販売店または専門業者に依頼する。	取付けは、この取付説明書に従って確実にこなす。
●お客様自身で取付けをされ不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の原因になることがあります。	●取付けに不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の原因になることがあります。

取付け(移設)・電気工事をする前に

⚠注意

<p>ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。</p> <p>●頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさがり窒息の原因になります。</p>	<p>電源配線工事がある場合は、電流量に合った規格品の電線を使用すること。</p> <p>●漏電や発熱・火災の原因になることがあります。</p>
<p>冷媒配管工事がある場合の断熱は結露しないように確実にこなす。</p> <p>●不完全な断熱施工を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等が発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因となります。</p>	<p>ドレン配管工事がある場合は、取付説明書に従って確実に排水するように施工し、結露が生じないよう保温すること。</p> <p>●配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になることがあります。</p>

1 部品の確認

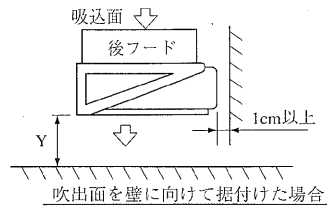
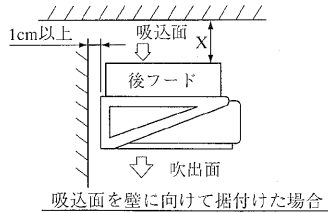
この箱の中には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。
(ネジ類は、予備のため若干多く入っています。)

① 縦 枠 (大) 3本	② 横 枠 (小) 1本	③ ベース 2個	④ 上部横板 1個
⑤ 補 強 (大) 2本	⑥ 補 強 (小) 2本	⑦ フード側板(右) 1枚	⑧ フード側板(左) 1枚
⑨ 横フード板 1枚	⑩ 後フード板 1枚	⑪ 後フード板 1枚	⑫ 平座金付ボルト 3本
			⑬ 平座金付ボルト 4本
		⑭ パネ座金 35ヶ	⑮ ナット(10M) 35ヶ
		⑯ パネ座金付ナベネジ 18本	⑰ STネジ 8本

2 設置場所の選定とスペースの確保

- 雪の吹き溜まりになるところは避けてください。
- ショートサイクルをおこなわないよう以下の周囲必要空間を確保してください。

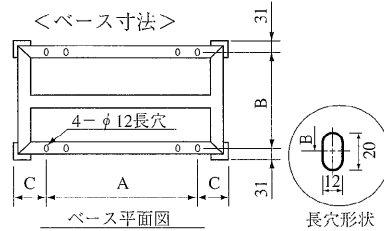
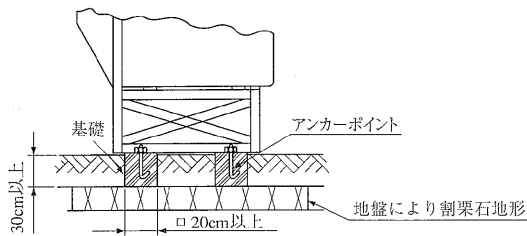
機種	X
80形以下	10cm以上
90形以上	15cm以上



機種	Y
80形以下	50cm以上
90形以上	100cm以上

3 防雪ダクトの固定方法

- 強風・地震等で転倒する恐れがありますので、必ずアンカーボルトで固定してください。
- アンカーボルト (φ10) とベースの穴 (φ12長穴) を利用して基礎に4ヶ所しっかり固定してください。
(アンカーボルトは現地手配)

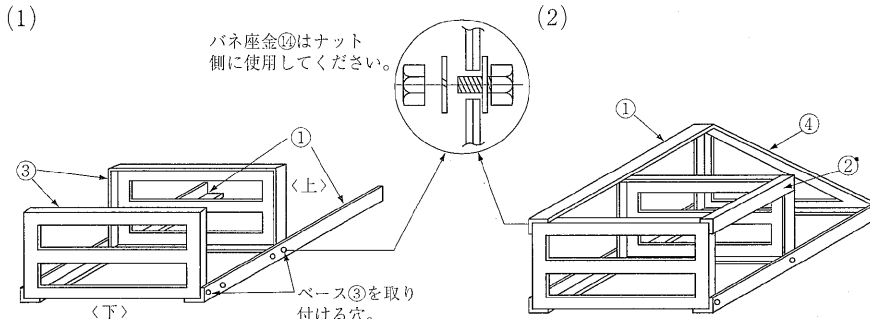


形名	A	B	C
PAC-SF11BD			
PAC-SF12BD	660	370	70
PAC-SF13BD			
PAC-SF14BD	760	370	95

(mm)

4 防雪ダクトの組立方法

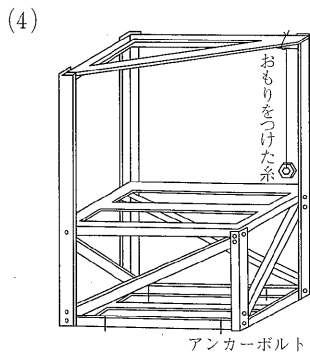
- 各ボルトは(1)~(3)項まで仮締めにて行なってください。〔(4)項にて本締めします。〕



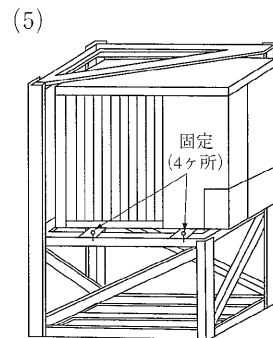
- 縦枠(大)①(2本)とベース③(2個)を平座金付ボルト⑫、バネ座金⑭、ナット⑮にて取付けてください。
※ベース③は互いに平らな面を外・外にして取付けます。

- 縦枠(大)①、縦枠(小)②、上部横板④を平座金付ボルト⑫、バネ座金⑭、ナット⑮にて取付けてください。

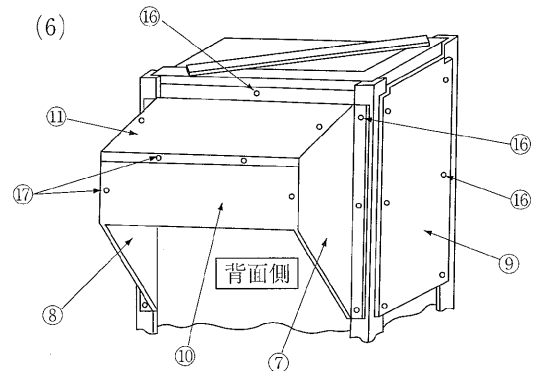
- 補強(大)⑤(2本)、補強(小)⑥(2本)を平座金付ボルト⑫、バネ座金⑭、ナット⑮にて取付けてください。



- おもりを付けた糸を垂らすなどして架台が垂直に立っていることを確認してください。
- 確認後、各ボルトを本締めしてください。
- 架台を設置しアンカーボルト(4本)でしっかり固定してください。
(3 防雪ダクトの固定方法 を参照)



- 室外ユニットを架台の上に載せてください。
- 室外ユニットの据付足(4ヶ所)を平座金付ボルト⑬、バネ座金⑭、ナット⑮にてしっかり固定してください。
※ボルトの固定位置は長穴の極力内側をお願いします。
(地震等による外れ防止)



- 架台の背面にフード側面⑦⑧をナベネジ⑯、バネ座金⑰にて取付け、その上に後フード板⑩⑪をSTネジ⑰にて取付けてください。
- 架台の側面に横フード板⑨をバネ座金付ナベネジ⑯にて取付けてください。